

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 庄の里「和らぎの家」

目標達成計画

作成日：令和 3 年 11 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	コロナ終焉後にも、地域の方から支援していただきやすいように、大きく掲示して、施設自体を理解していただけるようにしては、如何でしょうか？	施設を理解していただけるよう地域とのつながりを大切にする。	理念を大きく掲示することで認知症への理解や施設の理解をしていただき、交流やつながりを大切にする。町内会など積極的な参加を行う。	12ヶ月
2	3	理念を大きく掲示した事と同じように、地域の人に理解をして頂けるように、広報紙や報告をして、運営推進会議に新たな視野を見出せる様な委員会の参加者を広く募集しては如何でしょうか？	地域交流や報告を行うことで施設への理解をして頂く。そして、ともに新しい一歩を築き上げていく。	定期的に報告を行い、新たな視野を見出せるよう委員会の参加を募集する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。